

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要(平成19年7月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は0.5%減
- ・ 所定外労働時間は1.0%減
- ・ 常用労働者は1.8%増

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計では381,309円で、前年同月比1.5%減となった。(規模30人以上では、434,137円、前年同月比6.0%減)

(1) 所定内給与

全規模 230,702円、1.5%減
規模30人以上 257,895円、1.2%減

(2) きまって支給する給与：所定内給与と超過労働給与をあわせたもの

全規模 247,506円、0.5%減
規模30人以上 281,768円、0.3%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
複合サービス事業 10.2%増、飲食店、宿泊業 6.8%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
卸売・小売業 4.5%減、情報通信業 3.7%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模 133,803円、3.2%減
規模30人以上 152,369円、15.7%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 1.1%減

2 労働時間の動き

一人平均月間総実労働時間は、全規模の調査産業計では153.2時間で、前年同月比0.4%減となった。(規模30人以上では、157.6時間、前年同月比0.4%増)

(1) 所定内労働時間

全規模 143.1時間、0.3%減
規模30人以上 145.4時間、0.9%増

(2) 所定外労働時間

全規模 10.1時間、1.0%減
規模30人以上 12.2時間、5.0%減

所定外労働時間が増加した産業(全規模)

教育、学習支援業 2.3時間、110.7%増
電気・ガス・熱供給・水道業 16.0時間、45.7%増

所定外労働時間が減少した産業(全規模)

運輸業 31.6時間、16.9%減
金融・保険業 10.8時間、12.7%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計では1,618,099人、前年同月比1.8%の増となった。そのうち、パートタイム労働者は441,052人で、27.3%(男性労働者のうち14.3%、女性労働者のうち43.8%)を占めており、この比率は前年同月から0.6ポイント増加した。

産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業 74.0%
卸売・小売業 44.0%
教育、学習支援業 26.2%

*注意 ・増減率についてはすべて前年同月比とする。